

【 保護者アンケート（択一部分） 】

- ・ A よくあてはまる B ややあてはまる を合わせてプラス評価
C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない を合わせてマイナス評価
として、経年比較してみました。

< 択一部分については、後半にまとめて、3年間のアンケート結果を比較する形でグラフを入れ、データを示しています。 >

□ プラス評価が80%以上である項目

- ◎項目 1 「学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。」
- 項目 2 「学校は家庭への連絡等、きめ細かな対応をしている。」
- 項目 3 「通知表は、子どもの学力や達成度がわかりやすく表されている。」
- 項目 4 「先生は、子どもをよく理解している。」
- 項目 5 「学校は、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。」
- 項目 6 「学校は、生命や人権を大切に作る心や態度を育てようとしている。」
- ◎項目 7 「学校は、保護者や地域の人々が授業を参観する機会を設けている。」
- 項目 8 「学校では、保護者や地域の人たちと話をする機会を設けている。」
- ◎項目 9 「学校では、子どもに関する個人情報を守られている。」
- ◎項目 10 「子どもは学校へ楽しく行っている。」
- ◎項目 11 「学校は決まりを守る態度を育てようとしている。」
- ◎項目 12 「学校は、楽しくわかりやすい授業に力を入れている。」
- ◎項目 14 「地震や台風等の場合の行動を伝えている。」
- ◎項目 15 「学校は徴収金の徴収方法やその会計報告をわかりやすく伝えている。」

※ ◎印の項目は、プラス評価が90%を超えている項目です。

□ プラス評価が80%下回っている項目

- 項目 13 「片山中学校区の子どもに対する取り組みについて伝えている。」

ほとんどの項目で、プラス評価が80%を超えており、平素から学校の教育活動にご理解ご協力いただいておりますことに感謝しております。中でも15項目中半数を超える8項目で今年度も約90%以上のプラス評価をいただきました。特に、項目12「学校は楽しくわかりやすい授業に力を入れている」は年々プラス評価が多くなり本年度は94%になりました。今後も保護者の皆さまがお子さまを安心して送り出すことができる学校を目指し、教職員一同努めてまいります。

項目13「片山中学校区の子どもに対する取り組みについて伝えている」は、プラス評価は70%でした。より理解を深めていただくためにも、今後も片山中学校ブロックでの取り組みについて積極的に発信していきたいと考えております。片山中学校ブロックの取り組みとしまして、片山幼稚園と片山小学校、片山中学校の4校の教職員が合同で研修を行っております。合同研修会では、授業規律や生活規律、幼小中一貫カリキュラム作成などを行っています。また、片山中学校ブロック小中一貫教育推進会議を組織し、年6回、各幼小中から担当者が集まり校内での課題やそれに向けた取り組み等を検討しております。さらに、片山中学校見学や花プロジェクトによる交流、漢字検定などを片山中学校ブロックで連携して行っています。千一小のホームページの「片中ブロック幼小中連携」や「校長ブログ」でも幼小中連携推進計画や取り組みを紹介しておりますので、ご一読いただければ幸いです。今後もさらなる連携を推進していきたいと思っております。

【 保護者アンケート（記述部分） 】

今年度もアンケートを児童数で配付した結果、685名の方からの回答をいただき、そのうち46名の方からご意見をいただきました。いずれも貴重なご意見としてお受け取りし、改善できる内容についてはすぐに改善し、可能な限り今後の学校運営や教育活動に反映してまいります。また、代表的なご意見を列挙し、紹介したいと思います。ただ、どのような問題にしても多様なご意見があり、中には全く正反対のご意見もあります。学校としましては、「子どもにとって大切なことは何か」を基軸に据え対応を進めますが、どうしても最大公約数的なことになる場合もあること、また、今の制度や財政状況の中でできることを判断しなければならないことをご理解ください。

なお、ご意見の一つひとつにはお答えできませんので、学校としての考え方を総括的に記述いたします。昨年度と同様の質問に改めてお答えしている項目もありますが、どうぞよろしく願いいたします。

授業

【自然にふれる機会を増やしていただけると嬉しい】

本校の1年生では、チューリップやアサガオを育てたり、紫金山へ行き、秋の植物や昆虫探しに行ったりします。2年生では、さつまいもを育てることや春見つけ、秋見つけなどの自然を観察しています。3年生では、花プロジェクトに取り組み、花を通して近隣の幼稚園や小・中学校、公民館と交流したりしています。4年生では、水についての学習をし、5・6年は、桜プロジェクトに取り組みました。また、宿泊行事では、5年生で林間学習、6年生では、臨海学習を実施し、山や海などの自然の中で体験学習をしています。さらに、栽培委員会では、すいた体験活動クラブの方の支援を受けて土作りを行い、季節の野菜を育て、収穫しています。様々な機会をとらえて、自然に触れる体験を今後も取り入れていきたいと思っております。ご家庭でも自然に触れる機会を作っていただけたら幸いです。

いじめ

【いじめ対応や人権教育について】

いじめ防止基本方針を作って、学校全体で共有し対応しています。警察の少年係の方等と連携し、いじめや非行防止の教室を実施しています。いじめのない学級・学校作りに向けて、チームで取り組んでいきたいと思っております。また、人権教育の取り組みとしましては、日々の生活指導や道徳教育に加え、平和学習、障がい者への理解教育をはじめ、国際理解教育にも取り組みました。国際理解教育では、世界の国のあいさつや文化を学び体験をする中で違いを認め合い、共に力を合わせて生きることの大切さなどについて考える機会を設けました。今後も人権教育を推進していきたいと思っております。ご家庭でも人の立場に立ってその気持ちが考えられるように折に触れてお話をいただければ幸いです。

【図書室への本の寄付について】

学校図書館に家庭にある本の寄付をしてはどうかというご意見を頂きました。ありがとうございます。学校から子どもたちに人気のある本などを図書日よりお伝えし、本の寄付をつのるようにしたいと思います。

その他

【ミマモルメ（緊急メール）の活用について】

- ・臨時休業や学級閉鎖、宿泊行事の様子、熱中症の対応や子ども講座の案内、学校行事や不審者対応などの情報をミマモルメ（緊急メール）でお知らせしています。まだご登録されていない方は、ご登録にご協力をお願いいたします。
- ・不審者対応はどこで起きたのか、どのような事案なのかを確認した上で、同じブロックの小・中学校などと連携して、ミマモルメ（緊急メール）を出しています。できるだけ早く正確な情報を出せるように努めてまいりますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

【学校の施設の改修】

日々の施設の営繕については、その都度、補修申込書を提出して教育委員会にお願いをしています。千里第一小学校では、平成32年・平成33年に校舎の大規模改修が予定されています。普通教室のスチール製の扉や窓は、原則アルミ製などの素材になる予定です。また、平成34年には体育館の床などの大規模改修が予定されています。改修工事にご理解・ご協力をお願いいたします。

【課外クラブについて】

「クラブの先生方には、土・日・祝日にも練習や試合に付き添ってくださり大変感謝しています」というお声を頂きました。課外クラブは、指導者（教員）の協力のもとに実施されています。指導者（教員）は、学級活動等を第一に考え、その上に精一杯クラブ活動がんばっていきたいと考えております。クラブの方針にご理解・ご協力をお願いいたします。